

令和6年2月29日

お客様各位

ひまわり信用金庫

環境に配慮した「再生可能エネルギー由来のCO2フリー電力」の導入について

ひまわり信用金庫（理事長：台 正昭）は、SDGs（持続的な開発目標）及び脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として、令和6年2月から東北電力株式会社が提供する、再生可能エネルギー由来のCO2フリー電力「よりそう、再エネ電気」を導入し、本部・本店営業部及び4支店（小名浜支店、植田支店、泉支店、四倉支店）の計6か所で使用する電力100%を東北6県・新潟県に所在する水力発電所で発電した再生可能エネルギー由来のCO2フリー電力に切り替えました。

今回の再生可能エネルギー由来の電力導入によるCO2排出量削減効果は、年間約192トンに相当し、地球温暖化防止へ繋がる取り組みになります。

当金庫では、平成27年4月の『いわきバッテリーバレー構想』・令和2年4月の県内8信用金庫『SDGs共同宣言』及び令和4年12月の『いわき市カーボンニュートラル宣言』等に基づき、様々な活動に取り組んでいます。

今後も地域社会の一員として、当金庫自身がCO2排出量削減に向けた取り組みを加速させるとともに、お客様のCO2排出量削減に向けた取り組みをご支援し、地域の脱炭素社会の実現に向けて、環境負荷を低減する取り組みを行ってまいります。

【「よりそう、再エネ電気」契約証明書】

【契約証明書の受領式の模様】



以上